

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 30 年度

市町村名	三芳町			
提案事業名	MIYOSHIオリンピックアード推進事業			
事業期間	30 年度	～	30 年度	
事業の必要性、目的	町では、2020東京オリンピック・パラリンピックでの期間をスポーツ、文化、教育などを融合させ、新たな生き方の創造を目指す「MIYOSHIオリンピックアード」と位置づけている。 姉妹都市提携をしたペタリングジャヤ市との交流など、スポーツをはじめ幅広い分野で地域が世界とつながることにより、未来へのレガシー創出を目指す。			
成果指標	(成果を検証する指標) オリンピック・パラリンピックに関心をもつ町民の割合			
	(成果検証の具体的な方法) 住民意識調査での検証を行う			
	(上記の指標を設定した理由) 2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、機運醸成の向上を図るため			
	(成果の目標値)			
	現状値 (30年3月現在)	-	目標値 (32年3月時点)	70.00%
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法及び特記事項	広報・HP等			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成29年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① オリンピックキャンプ誘致事業	ソフト 東京オリンピックでのオランダ女子柔道チームについて、町内の淑徳大学と連携して誘致活動を行う。ホストタウン(予定)として、今年8月にオランダ女子柔道チームを町に招待し、交流会や柔道体験会などを開催し、住民との交流を行い、スポーツの振興に努める。	285
② マレーシア交流事業	ソフト 間接補 オリパラでのキャンプ誘致及び2020年のオリパラ開催時における交流を見据え、昨年、姉妹都市提携を行ったマレーシア・ペタリングジャヤ市(PJ市)との教育・文化交流を行い国際感覚の向上を図る。	1,694
③ オリンピック機運醸成事業	間接補 町産業祭に合わせて、オリンピックに関する展示やオリンピック競技の体験会などPR事業を実施し、オリンピックに向けた機運醸成を図る。	400
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		2,379

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	オリンピックキャンプ誘致など目の前で一流のアスリートを見る経験や体験することにより、スポーツへの興味、関心を高め、参加する意欲の向上を図る。また2020東京オリンピック・パラリンピックに向け、教育・文化交流を張ることにより国際感覚の向上を図り、オリンピック・パラリンピックへの関心を高める。
成果指標の達成見込み	上記取組を通じ、2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、町内の取り組みを情報発信等することによって、成果指標は、十分に達成可能と考える。